



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社クオルテック

上場取引所 東

コード番号 9165 URL <https://www.qualtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 友宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部本部長 (氏名) 池田 康稔 TEL 072 (226) 7175

四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の業績 (2023年7月1日～2024年3月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	2,816	10.6	400	25.7	385	21.4	264	14.4
2023年6月期第3四半期	2,546	-	318	-	318	-	230	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	113.51	-
2023年6月期第3四半期	109.92	-

(注) 1. 2022年6月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	4,249	3,152	74.2
2023年6月期	3,177	2,380	74.9

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 3,152百万円 2023年6月期 2,380百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	37.00	37.00
2024年6月期	-	0.00	-	-	-
2024年6月期 (予想)	-	-	-	42.00	42.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年6月期期末配当予想の内訳 普通配当 37円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2024年6月期の業績予想 (2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	10.0	360	18.4	344	16.5	243	15.7	104.71

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	2,350,000株	2023年6月期	2,100,000株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	一株	2023年6月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	2,326,364株	2023年6月期3Q	2,100,000株

- (注) 1. A種種類株式は、剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期中平均株式数（四半期累計）に含めております。
2. 2023年3月1日付で普通株式及びA種種類株式1株につき5,000株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。
3. A種種類株主の株式取得請求権の行使を受けたことにより、2023年4月3日付で全てのA種種類株式を自己株式として取得し、対価として当該A種種類株主にA種種類株式1株につき普通株式1株を交付しております。当社が取得した当該A種種類株式の全てについては、2023年4月14日開催の取締役会決議により同日付で消却しております。なお、当社は2023年4月27日開催の臨時株主総会決議により、同日付で定款の変更を行い、A種種類株式に関する定款の定めを廃止しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算説明資料は、本日（2024年5月14日）、TDnetで開示するとともに当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、物価高や記録的な円安水準、深刻な人手不足等、経済と密接に関係するファクターにリスクを抱えながらも、日経平均の最高値更新や個人消費、インバウンド需要の回復等を背景に、もう一段の復調を伺う局面となっております。一方、世界情勢ではウクライナ情勢が未だ収束せず、加えて中東情勢が緊迫化を増しており、国内経済へのマイナス影響が顕著に現れる可能性が拭いきれない状況が続いております。当社のターゲット市場である自動車業界では、電動化や高度運転支援システムの領域での成長が続いております。同領域は今後も成長すると見込まれていることから、顧客の研究開発費は更に増加していくものと考えられ、当社の業績へも徐々に出現するものと予測しております。

このような状況下で、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高2,816,904千円（前年同期比10.6%増）、営業利益400,665千円（前年同期比25.7%増）、経常利益385,980千円（前年同期比21.4%増）、四半期純利益264,057千円（前年同期比14.4%増）と過去最高を更新いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （信頼性評価事業）

信頼性評価事業においては、引き続き高単価で難易度の高い分析検査の受注や断面研磨工程作業の受注が好調に推移しました。パワーサイクル試験では、パワー半導体化合物素材変更に起因する端境期に入った時期には売上高が伸びましたが徐々に回復の兆しが見られました。また、新規顧客からの受注や、より高度なパワーサイクル試験の受注も伸びております。これらの状況に加え、長期に亘る試験の終了が当第3四半期に集中したことで、会計期間では過去最高の売上高を記録しました。この結果、売上高2,507,566千円（前年同期比12.4%増）、営業利益845,703千円（前年同期比26.2%増）となりました。

#### （微細加工事業）

微細加工事業における試作品加工では、顧客の試作品開発の進捗が当社の事業領域工程まで進捗しない状況が当事業年度に入って以来、依然として続いている状況です。加えて量産品加工においては、当事業年度に入ってから通信分野で回復基調が見られましたが、車載、メディカル分野での加工需要の回復が依然厳しい状況にあるため、費用の抑制を進めてまいりました。この結果、売上高198,730千円（前年同期比3.4%増）、営業利益62,845千円（前年同期比149.1%増）となりました。

#### （その他事業）

その他事業では、同事業に属するバイオ事業において、ペット購買需要が回復しない状況が続き、この影響を受けて遺伝子検査の受注が低迷しております。また、競合他社の参入による価格競争面で苦戦する状況も継続しております。一方で受託試験では医療分野の受注が増加しております。

表面処理技術事業では、表面処理加工の受注が安定的に推移しているとは言い難い状況ではあるものの、基板評価の受注が引き続き好調に推移していることが下支えとなっております。

この結果、売上高110,607千円（前年同期比10.8%減）、営業利益7,293千円（前年同期比78.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期会計期間末における総資産は4,249,817千円となり、前事業年度末に比べ1,072,046千円増加いたしました。

流動資産は3,025,568千円となり、前事業年度末に比べ951,016千円増加いたしました。これは主に新株発行等に伴う「現金及び預金」615,832千円増加、「売掛金」305,236千円増加及び「仕掛品」32,587千円増加によるものであります。固定資産は1,224,248千円となり、前事業年度末に比べ121,030千円増加いたしました。これは主にPatentix株式会社との資本業務提携の出資等に伴う「投資その他の資産」60,548千円増加及び分析・試験設備の取得等に伴う「有形固定資産」49,703千円増加によるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債は1,097,261千円となり、前事業年度末に比べ299,858千円増加いたしました。

流動負債は797,880千円となり、前事業年度末に比べ309,957千円増加いたしました。これは主に「未払法人税等」135,546千円増加及び分析・試験設備の取得等に伴う「流動負債その他」152,173千円増加によるものであります。固定負債は299,380千円となり、前事業年度末に比べ10,098千円減少いたしました。これは主に「1年内返済予定の長期借入金」への振替に伴う「長期借入金」22,500千円減少によるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産は3,152,556千円となり、前事業年度末に比べ772,188千円増加いたしました。

これは主に株式上場に伴う公募増資により「資本金」292,100千円、「資本剰余金」292,100千円の増加、「四半期純利益」264,057千円の計上及び剰余金の配当77,700千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の業績予想については、2024年2月7日に公表いたしました「2024年6月期通期業績予想の修正及び役員賞与の減額に関するお知らせ」に記載のとおりであり、当該業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,263,497	1,879,330
受取手形	12,573	10,153
電子記録債権	73,800	102,022
売掛金	528,035	833,272
仕掛品	107,772	140,359
原材料及び貯蔵品	10,687	12,671
未収還付法人税等	33,712	—
その他	46,617	54,083
貸倒引当金	△2,143	△6,325
流動資産合計	2,074,552	3,025,568
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	389,762	358,032
その他（純額）	473,440	554,873
有形固定資産合計	863,202	912,906
無形固定資産	22,183	32,961
投資その他の資産	217,832	278,381
固定資産合計	1,103,218	1,224,248
資産合計	3,177,770	4,249,817
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	594	194
短期借入金	120,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	703	136,249
賞与引当金	17,625	40,260
その他	319,001	471,175
流動負債合計	487,923	797,880
固定負債		
長期借入金	47,500	25,000
退職給付引当金	111,350	130,123
役員退職慰労引当金	9,360	11,994
資産除去債務	95,431	97,094
その他	45,837	35,168
固定負債合計	309,479	299,380
負債合計	797,402	1,097,261
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	392,100
資本剰余金	774,450	1,066,550
利益剰余金	1,504,986	1,691,343
株主資本合計	2,379,436	3,149,993
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	932	2,562
評価・換算差額等合計	932	2,562
純資産合計	2,380,368	3,152,556
負債純資産合計	3,177,770	4,249,817

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,546,191	2,816,904
売上原価	1,811,936	1,895,329
売上総利益	734,255	921,574
販売費及び一般管理費	415,567	520,908
営業利益	318,687	400,665
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	100	116
受取保険金	610	497
補助金収入	767	—
その他	295	545
営業外収益合計	1,777	1,162
営業外費用		
支払利息	1,929	1,139
上場関連費用	—	7,677
株式交付費	—	7,022
その他	529	8
営業外費用合計	2,458	15,847
経常利益	318,006	385,980
特別利益		
固定資産売却益	2,716	—
保険解約返戻金	—	8,995
特別利益合計	2,716	8,995
特別損失		
固定資産除却損	1,399	266
減損損失	—	4,043
特別損失合計	1,399	4,310
税引前四半期純利益	319,323	390,665
法人税、住民税及び事業税	68,735	140,369
法人税等調整額	19,764	△13,761
法人税等合計	88,499	126,607
四半期純利益	230,823	264,057

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2023年7月28日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。2023年7月27日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行250,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ292,100千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が392,100千円、資本剰余金が1,066,550千円となっております。